

皆様、はじめまして！今年の2月に入団させていただいた高本知弥です。

私の父はハワイ出身で廿日市からの移民の子孫なので、最初に触れた楽器はウクレレでした。幼いころよりフェスティバルやライブなどに参加しましたが、全て耳で聴いて覚えるという方法で楽器を演奏していたため楽譜を読むことができませんでした。

小学校6年生の時、両親が連れて行ってくれたウクレレライブのメンバーの1人が父の大学時代の音楽理論の先生で、コントラバスとウクレレが演奏できる方でした。「コントラバスを習うとクラシックだけでなく、ジャズや色々なジャンルの音楽ができて良いよ！」と教えてください、楽譜が読めるようになってほしいという両親の思いと勧めもあり、中学校の吹奏楽部でコントラバスを始めました。しかし当初はウクレレと同じように耳で聴いて覚えてしまい、変わらず楽譜は読んでいなかったですね(笑)。

コントラバスを手に取り1年ほど経った頃、両親がプロオーケストラの団員なので興味を持ちはじめ、近くのジュニアオーケストラに入団しました。そこで先輩方に楽譜の読み方など色々なことを教わり、初めて弾いた曲はベートーヴェンの交響曲第7番。最初は全く弾けなかったのですが、試行錯誤しつつ段々弾けるようになった辺りからオーケストラの中でコントラバスを演奏することが楽しくなりました。

そのうちオーケストラの団員になりたいと思い始め音楽科がある地元の高校に進み、その後は東京藝術大学・大学院へ進学し、様々な音楽祭に参加、併せてオーケストラにも客演する機会をいただきました。大学院在学中には兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団し、国内外の素晴らしい音楽家の方々から沢山の学びを得ました。そして昨年3月、大学院卒業式の日広島交響楽団のオーディションを受け無事合格して入団した次第です。

高祖父が120年ほど前に廿日市からハワイに移住し、今、私が広響の一員として演奏させていただけることに特別なご縁を感じています。まだまだ未熟者ではありますが、皆様と共に音楽を持つ魔法をコンサート会場で共有できるよう精一杯頑張ります。

今後とも応援のほど宜しくお願い致します！



首席コントラバス奏者
たかもと ともや
高本 知弥

はじめまして！

4月よりヴァイオリン奏者として入団致しました廣瀬朱音と申します。いつも広響を応援いただき、ありがとうございます。

私がヴァイオリンを始めたきっかけは5歳の頃、祖父母が子供用の小さいヴァイオリンをプレゼントしてくれたことです。両親は、せっかくならヴァイオリン教室へ私を連れて行きました。教室では弦楽合奏のコンサートが年に1回あり初めて参加した時、一人で演奏するのは異なり、色々な楽器の音が重なり合う和音の美しさに感動したのを覚えています。

中学生になると進路を考えるようになり、将来は音楽の道に進みたいと思い始めました。しかし当時は運動も好きで、陸上部で練習に打ち込んでいたこともあり、直ぐに進路を決めることができませんでした。本格的に音楽の道を目指したのは音楽大学の受験からで、高校時代は学業の他、毎月東京へレッスンに通い、ピアノやソルフェージュなどの習い事で忙しい日々を送りました。将来はオーケストラに入りたいと思ったのも、実はこの頃からでした。ある先生に気持ちを伝えると「オーケストラに入るには、まずソロが上手にならないと無理だ」と言われ、悔しくてそれ以来一生懸命にソロ曲を練習しました。晴れて音大に合格し、これから楽しい学生生活を送れる！と思ったのも束の間、初めての一人暮らしに加え、周りには自分より上手い人が大勢いて劣等感を抱く日々でした。卒業後はどうしようかと悩んでいた時、師事していた先生よりオーケストラ・アカデミーを勧めていただき1年間オーケストラについて専門的に学びました。そこで広響のオーディションを知り受験したところ合格することができ、広響の温かい皆様が私を迎えてくださいました。

まだまだ未熟ではありますが「音を楽しむと書いて音楽」と言うように、聴いてくださる皆様に楽しんでいただけるよう、真剣に音楽と向き合い日々精進してまいります。



ヴァイオリン奏者
ひろせ あかね
廣瀬 朱音

編集 後記

いよいよクリスティアン・アルミンク音楽監督を迎えての2024年度シーズンが開幕！皆様のご期待に応えるべく、一同ますます励んでまいります。広響の演奏会や最新情報は公式ホームページ、Facebook、X、Instagramをご覧ください。

公益社団法人 広島交響楽協会

広島交響楽団事務局

管弦楽等の音楽活動に関する事業を行い、広島市及び広島県の音楽文化の振興を図り、もって広島市民及び広島県民の平和と文化の発展向上に寄与することを目的としています。



TREND HIROKYO

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル2F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp>



クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任！
《SECRETS ~音楽の不思議~》

クリスティアン・アルミンク 音楽監督就任！

年間テーマは《SECRETS ~音楽の不思議~》

いよいよクリスティアン・アルミンクを音楽監督に迎え、新しいシーズンがスタートしました。2024年度に掲げたテーマは「SECRETS ~音楽の不思議~」です。演奏会でお届けする作品に秘められた作曲家の思い、音符や旋律の背後に注目して内に潜んだ秘密をアルミンク音楽監督と共に紐解きます。また、今年度から徳永二男をミュージック・アドバイザーとして新たに迎えます。7月からはコンサートマスターに北田千尋が加わり、更に充実したメンバーでより良い音楽をお届けしてまいります。

—4月~6月のラインナップ—

クリスティアン・アルミンク音楽監督との門出となる**第440回定期演奏会**(4/13開催)は、世界が注目するピアニスト、ティル・フェルナーとのベートーヴェンの「皇帝」で幕開け。リヒャルト・シュトラウスの大曲、アルプス交響曲に挑みます。**特別定期演奏会**(5/12開催)には、平和音楽大使マルタ・アルゲリッチが登場。

プロコフィエフのピアノ協奏曲第3番に平和への祈りを込めて響かせます。**第441回プレミウム定期演奏会**(5/31開催)は徳永二男ミュージック・アドバイザー就任披露でブラームスの交響曲第3番。ヴァイオリンのギドン・クレーメルをソリストに迎えます。**第442回定期演奏会**(6/14開催)は秋山和慶の指揮活動60周年を祝って、北欧作品からアッテルベリの秘曲2作品を披露。ピアノの福岡洸太郎が劇的なコンチェルトに挑戦します。

アルミンク音楽監督による**シン・ディスカバリー・シリーズ**は《ふたりのヴォルフガング》と題してモーツァルトとコルンゴルトの作品を集めます。**第1回**(7/26開催)は広響コンサートマスター北田千尋がモーツァルトのコンチェルトでソリストを務めます。

音楽の花束~広響名曲シリーズは《イニシャルBの誘惑》、頭文字がBを冠する作曲家たちの名曲を届けます。**〈春〉公演**(5/18開催)は沼尻竜典の指揮で生誕200周年ブルックナーの

交響曲第7番を。広響首席クラリネット三界達義と首席ヴィオラ安保恵麻がソロを務めるブルッフの二重協奏曲にもご注目ください。

各地の音響の優れたホールからお届けする地域定期演奏会、**第27回廿日市定期演奏会**(4/20開催)ではウィーン音楽を知り尽くしたアルミンク音楽監督によるブルックナーの「ロマンティック」に期待大。萩原麻未と贈るのはモーツァルト最後のピアノ協奏曲、第27番。続くアルミンク音楽監督との**第31回島根定期演奏会**(4/27開催)、今年リニューアルオープンを記念して松江市プラバホールでの開催です。ヤナーチェクの「タラス・プーリバ」ではホールが誇るパイプオルガンを室住素子が響かせます。チェリスト横坂源の堂々たるドヴォルザークのコンチェルトにもご期待下さい。

2024イヤーズブックはこちらから



クリスティアン・アルミンク



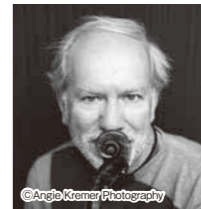
ティル・フェルナー



マルタ・アルゲリッチ



徳永二男



ギドン・クレーメル



福岡洸太郎



沼尻竜典

会員募集中 ディスカバリー、名曲コンサート、中期定期

ディスカバリー会員
(7/25まで受付)

シン・ディスカバリー・シリーズ
《ふたりのヴォルフガング Mozart & Korngold》(全4公演)
S席14,900円 / A席12,100円 / B席9,300円

名曲コンサート会員
(5/17まで受付)

クラシックの名曲を、華やかな会場でご鑑賞いただく名曲コンサート(全3公演)
S席9,100円 / A席7,000円

中期定期会員
(4/15~9/3まで受付)

9月から11月までの定期演奏会(全3公演)
S席14,000円 / A席12,500円 / B席10,800円

あなただけのマイシートで毎回ご鑑賞いただけるほか、追加でチケットをご購入の際は割引価格でご購入いただけるなど、お得な特典をご用意しております。(詳しくはイヤーズブック、HPをご覧ください。)

お申込みは広響事務局
☎082-532-3080まで
お電話ください。

「ファン感謝デー」コンサート、謝恩交流会を開催

1月28日は広響の会員様をお招きして、「ファン感謝デー」コンサートを開催いたしました。前半は楽団員によるアンサンブル演奏、後半は下野竜也音楽総監督と共にオーケストラの演奏をお届けしました。楽団員が中心となって企画したプログラムをお楽しみいただき、笑顔が溢れる、楽しいコンサートとなりました。



コンサート終演後は会場を変えて、「創立60周年謝恩交流会」を立食パーティー形式で開催しました。日頃から広響を支えていただいている皆様が多にご参加くださり、下野音楽総監督、楽団員とともに和やかな雰囲気でお話しさせていただきました。



能登半島地震 義援金募金 ご報告

広島交響楽団では、能登半島地震で被災された方々を支援するため、1月20日「第437回定期演奏会」、1月26日「ディスクバリー・シリーズ第4回」、1月28日「ファン感謝デー・コンサート」、2月3日「音楽の花束(冬)」の会場に



募金箱を設置し、呼びかけを行いました。多くのお客様の温かいご支援により、総額 732,999円のご協力をいただくことができました。お預かりした義援金は、「石川県令和6年能登半島地震災害義援金」へ寄付させていただきました。皆様のご協力に感謝いたしますとともに、一日も早く被災地の皆様が平穏な日常を取り戻せることを願っております。

「広島交響楽団を応援する日」に多数ご来場ありがとうございました

3月2日開催、「第439回定期演奏会」および3月8日開催、「特別定期演奏会」の両公演は、広島県、広島市、地元経済界の皆様より「広島交響楽団を応援する日」として演奏会へのご来場を呼び掛けていただきました。お陰様で両公演合わせて約3,000人のお客様にご来場いただくことができました。

多大なご協力を賜った各関係の皆様、またご来場のお客様に心より感謝申し上げます。

「ミュージック・パーティー」を開催いただきました

上田みどり広響理事主催の「ミュージック・パーティー」が2月24日、リーガロイヤルホテル広島にて開催されました。

パーティー参加者からの会費や寄付の他、下野音楽総監督のサイン入りTシャツや指揮棒が出品されたオークションで集まった87万円を後日広響にご寄付いただきました。ご協力いただきました皆様と実行委員の皆様へ改めてお礼申し上げます。



「マイタウンオーケストラ広響2024」幅広い世代に音楽を届ける

3月20日に広島文化学園HBGホールにて、「マイタウンオーケストラ広響 2024 大河なテーマ曲傑作選」を開催しました。3歳以上からご入場いただけるファミリー向けの公演として毎年ご好評をいただいています。今年も下野竜也の指揮とお話で、オーケストラの迫力の演奏をお楽しみいただきました。オーケストラの演奏を身近に聴いていただける演奏会として、これからもどうぞご期待ください。



福山定期演奏会 リハーサル・バックステージ ツアーに学生を招待

2月18日に福山リーデンローズで開催した福山定期演奏会において、ツネインシ財団主催の「リハーサル・バックステージツアー」を開催しました。小・中・高校生生の約60名を招待し、演奏会直前のステージ見学とゲネプロ(最終リハーサル)を客席で鑑賞いただきました。普段はなかなか見られない奏者の練習風景や楽屋訪問など、事務局スタッフのガイドにも熱心に耳を傾けてくれました。参加者の皆様、主催のツネインシ財団様、ありがとうございました。



オーケストラの日 ふるさとシンフォニーを 安芸高校で開催

3月31日(ミミにいちばん、ミミにいいひ!)の「オーケストラの日」にちなんで、「ふるさとシンフォニー」演奏会を3月30日、3月末で閉校となった広島県立安芸高等学校の体育館で開催しました。地域の方々約300名の前で、オーケストラの名曲を披露し、安芸高校の校歌を安芸高校音楽部OB・OGの皆さんとの共演で演奏しました。また、下野竜也の音楽総監督としてのラスト公演でもあり、心に残る温かい演奏会となりました。



Concert Information

チケットのお求めは各問合せ先まで
EnerGia2024 広響POPS CONCERT
今年の広響ポップスコンサートは、壮大なフルオーケストラにのせて、数々のミュージカルに出演してきた宮澤エマの、涼やかで透き通った歌声をお届けします。
2024年4月29日(月・祝) 16:30開演(15:45開場)
[会場]広島国際会議場 フェニックスホール
ゲストヴォーカリスト:宮澤エマ
指揮・編曲:藤野浩一
[チケット料金]全席自由
S席:6,000円 A席:5,200円
B席:4,500円 *当日券500円増
[問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080



宮澤エマ 藤野浩一

チケット
好評
販売中

「リトル・マエストロ」シート 継続決定！ 下野竜也 桂冠指揮者が 小・中学生(各公演ペア1組)をご招待！

「リトル・マエストロ」シート
下野竜也が音楽総監督時代に続けてきた、小・中学生とその保護者を定期演奏会にご招待する「リトル・マエストロ」シートを今年度も継続します。子どもたちのために下野がご用意したお席で、広島交響楽団の演奏とともに特別な時間をお届けします。応募方法をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

- 応募方法
- 1 応募資格:小学生または中学生とその保護者のペア1組
- 2 対象公演:2024年度定期演奏会全10公演(詳しい公演内容は広響HPをご覧ください。)
- 3 応募方法:件名を「リトル・マエストロ」シート申込みとし、以下①〜⑤を明記の上、Eメールにて[ticket@hirokyo.or.jp]宛てにご応募ください。

- ①ご来場者2名のお名前 ②お電話番号
- ③小・中学生の学年 ④ご希望の演奏会
- ⑤Eメールアドレス

お申込み多数の場合は抽選とし、当選者(各公演ペア1組)には、公演2週間前までにEメールにてご連絡します。抽選結果はEメールでのご連絡をもって代えさせていただきます。

- 4 募集期間:各公演日の3週間前必着
- [問合せ]広響事務局 TEL:082-532-3080

公開練習のお知らせ

[場所]JMSアステールプラザ内
オーケストラ等練習場

[時間]10:30〜16:00
広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、演奏会の練習を公開いたします。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございますので、予めご了承ください。就学前のお子様のお同伴はご遠慮ください。

- 4月5日の予定
- 4/18(水) 第27回廿日市定期演奏会(4/20)のリハーサル
- 4/25(水) 第31回島根定期演奏会(4/27)のリハーサル
- 5/28(火) 第441回プレミアム定期演奏会(5/31)のリハーサル

好評販売中 『広響60周年記念 オリジナルフレーム切手』
あの思い出の名場面が切手！
広響創立60周年を記念して、オリジナル フレーム切手を1,000シートの限定で販売中です。広島県内の郵便局と郵便局のネットショップで取り扱い。
1シート
価格 1,500円(税込) (84円切手×10枚)

好評販売中 『井上道義 ブラームス:交響曲全集』
井上道義指揮によるブラームスの交響曲全集。広島交響楽団との演奏は、交響曲第3番と第4番を収録しています。オクタヴィア・レコードのウェブショップほか、広響事務局でもご購入いただけます。
商品コード:OVCL-00772 (CD2枚組)
価格 7,700円(税込)

「エディオンピースウイング広島」オープニングイベントで演奏

サンフレッチェ広島の新たなホームスタジアム「エディオンピースウイング広島」が2月1日に開業し、2月10日に開催されたオープニングイベントで、広島交響楽団による金管8重奏の演奏を披露しました。日本初の「まちなかスタジアム」として注目を集め、世界基準を誇る新スタジアムのこけら落としイベントに華を添えることができました。立派なスタジアムの完成で、地元サンフレッチェ広島の更なる活躍が期待されます。



広響NEWS

退団のお知らせ
ヴァイオリン奏者の福澤かをりが、3月末で退団いたしました。本人より皆様にメッセージです。●この3月をもちまして卒団します。これまで多くの素晴らしい指揮者、ソリスト、そして団員の仲間たちと共演し、多くのことを学ばせていただきました。掛けそうな時もありましたが、いつも優しい仲間たちが周りにいて、お客様の温かい拍手に包まれていたお陰で、入団から42年もの長い間、頑張ることができました。全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。皆様、本当にありがとうございました。



福澤かをり

ヴァイオリン奏者の緒方愛子が、3月末で退団いたしました。本人より皆様にメッセージです。●私事ですが3月末で退団することになりました。楽器を背負っていると「広響さんですか？」など声をかけていただくことがあり、街を歩いていてもステージの上においても広響ファンの皆様に温かく支えてもらっていることを実感していました。大好きな広響、そして広島を離れるのは寂しい気持ちでいっぱいですが、広響での経験やお客様の笑顔を胸に精進して参ります。これからも広響をどうぞよろしく願い致します。



緒方愛子

入団のお知らせ
首席コントラバス奏者の高本知弥が2月1日付で入団いたしました。本人からのメッセージを本誌のMy Storyに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

首席ファゴット奏者の門田奈々が4月1日付で入団いたしました。本人から皆様にメッセージです。●初めまして、ファゴット奏者の門田奈々です。歴史を学んだ上で現在の美しい街を歩くと、どんなに困難な状況であっても前に進み続けた広島の人々の軌跡を見ているように感じます。そんな街の歴史ある楽団に入団させていただけることとなり、大変光栄です。これまで支えてくださった皆様へ感謝し、これからの様々なご縁を楽しみに、日々精進して参ります。



門田奈々

ヴァイオリン奏者の廣瀬朱音が4月1日付で入団いたしました。本人からのメッセージを本誌のMy Storyに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

【退職】広島交響楽協会執行理事 草田博が1月末をもって退職いたしました。
【新任】4月1日付で、野田瑞穂、石野未来、高田真伊、田渡雅敏が事務局に入局いたしました。